

【文化部系】

2021 年 7 月 19 日

コロナウイルス対策支部
学生委員会 御中

吹奏楽部
部長 文教 花子

理 由 書

2021 年 8 月 1 日、8 日、15 日、22 日、29 日の課外活動について、以下の理由により、活動が必要であるため、活動の承認をお願いいたします。

なお、活動再開計画書の内容を遵守し、感染に十分注意したうえで活動を行うことを、部内全員で共有し、以下に示した感染対策を部員全員が実施することを誓約致します。

記

【活動の許可が必要な理由】

私たち吹奏楽部は、年 2 回の演奏会（7 月上旬のサマーコンサートと 12 月下旬の定期演奏会）と吹奏楽コンクールを軸に活動しています。しかし、現在活動ができていないことにより、本年度はサマーコンサートの開催中止と、吹奏楽コンクールへの出場辞退を決定しました。前述の 2 つの活動は中止または辞退となりましたが、3 つの軸のうち残り 1 つの定期演奏会は、本年度なんとしても実施したいと考えております。

本年度定期演奏会が開催できないと、昨年度に引き続き 2 年間演奏会が開催できていないこととなり、演奏会を経験したことのある部員が、1 学年のみとなってしまいます。また、運営に携わった部員は、本年度演奏会を実施しないと、誰もいなくなってしまう、部を運営する上での引継ぎもままならないこととなります。

この状況では、演奏力としての部の伝統はなくなってしまう、次年度以降の吹奏楽コンクールの成績にも影響が出ることが大いに考えられます。

12 月に定期演奏会を行うことは、吹奏楽部にとって大変重要な活動であるため、その実施のために、今から演奏力の回復を行う必要があります。以下に記載する感染防止対策を徹底して行いますので、どうか活動をお認めいただきたく存じます。

【活動する上で実施する感染対策】

（活動前）

- ・移動時は集団にならないよう、パートごとの移動（最大 10 名）とする。
- ・移動中は大声を出さず、マスクの着用を必須とする。
- ・入構前には、必ず検温を行い、参加者名簿に記録する。体調不良者がいた場合には、速やかに帰宅させる。

(活動中)

- ・飛沫感染防止のため、人との距離を前後 2m あける。
- ・活動中はこまめに手指の消毒を行う。
- ・タオルや水分は持参し、共有しない。
- ・打楽器奏者は白手袋を着用し演奏する。
- ・金管楽器(一部の木管楽器含む)の水抜きの際には次亜塩素酸水等で湿らせた布で管内部の結露が飛び散らないように覆う。布は個人専用とし、使用後は放置せず各自持ち帰る。
- ・木管楽器奏者が用いるスワブはアルコール消毒あるいは煮沸消毒した清潔なものを使用する。
- ・木管楽器のリードのみによる音出しや金管楽器のマウスピースによるバズィングを行う際は、周囲に人がいないことを確認の上、布などで飛沫が飛散しないよう吐出部を覆う。
- ・原則管楽器用マスクを着用し、活動する。当日までに準備ができない者は、会話や発言の際は必ずマスクを着用する。
- ・基本的に各使用楽器は個人専用とし、持ち替え楽器の共有や新入生への貸し出しは行わない
- ・譜面はデータでの配布とし、共有しない。
- ・30 分に一回 5 分間程度、全ての窓を開け換気をする。
- ・発声を伴う練習や演出をしない

(活動後)

- ・道具の清掃・消毒を徹底して行う。
- ・終了後は、全員手洗い、うがいを行う。
- ・手が触れた・飛沫が飛散したであろう施設の清掃・消毒を実施する。
- ・学内活動においてゴミが出た場合は、必ず自身で持ち帰るか、大学から配付されたゴミ袋に捨てる。
- ・活動後は速やかに帰宅する。

活動再開計画書の内容及び参考にしたガイドラインの内容を、再度部員に周知し、全員が何に気を付けるか理解したうえで、活動します。

(今後の活動計画)

- ～9 月上旬 演奏力の回復のため、個人練習
- 9 月中旬～ パート単位での練習
- 10 月中旬～ 合奏(基礎を中心に)
- 11 月～ 定期演奏会開催に向けた楽曲の練習(個人練習・パート練習・合奏)

以上

【運動部系】

2021年7月19日

コロナウイルス対策支部
学生委員会 御中

野球部
主将 文教 太郎

理 由 書

2021年8月1日、8日、11日、15日、18日の課外活動について、以下の理由により、活動が必要であるため、活動の承認をお願いいたします。

なお、活動再開計画書の内容を遵守し、感染に十分注意したうえで活動を行うことを、部内全員で共有し、以下に示した感染対策を部員全員が実施することを誓約致します。

記

【活動の許可が必要な理由】

私たち野球部は、8/22～8/27に行われる全日本大会に出場することが決定いたしました。本大会は、関東大学野球連盟春期リーグ戦における上位2チームのみ出場権が獲得できる大会であり、年に一度の大規模な大会であります。また、私たち野球部は、この大会を1年の活動の中で最も重要な大会として、日々活動を続けてまいりました。また、部内の目標は、本大会での優勝を掲げております。

上記大会に出場ができなくなると、翌年のシード権はく奪となるほか、リーグ降格の可能性もあります。また、上記大会に出場が可能となった場合には、次年度シード権を獲得することができ、勝利することができれば、2019年度までの実績をつなぐことも可能です。

8月22日からの全日本大会に出場し、結果を出すためには、チームで練習を行う必要があります。また、練習ができずに大会に出場することとなった場合には、8月という猛暑の中行われるため、熱中症の危険性が高まるほか、ケガをするリスクも高まります。

上記大会は野球部にとって、大変重要な活動であるため、それに向けてどうか練習をお認めいただきたく存じます。

なお、感染防止対策については、以下に記載する事項を徹底して行います。

【活動する上で実施する感染対策】

（活動前）

- ・近隣に迷惑にならないよう大声での会話・路上に広がって屯するなどの行為をしない。
- ・マスクを着用してグラウンドに来る。
- ・入構前には、必ず検温を行い、参加者名簿に記録する。体調不良者がいた場合には、速やかに帰宅させる。

- ・更衣室の中ではマスクをつけ話さずに着替える。5人以内で使用する。
- ・全部員が手の消毒をする。

（活動中）

- ・ウォーミングアップ中は必要最低限の会話以外はしない。
- ・声出しは必要最低限にとどめ、飛沫が出ないように心がける。
- ・常にマスクを携帯し、プレーするとき以外は着用する。
- ・密接しない、ソーシャルディスタンスを保った行動をする。（円陣、ミーティング等の時）
- ・ボールを触った手で目、鼻、口を触らない。
- ・ロジンバッグは共通のものを使わない。
- ・タオルや飲料の共用はしない。
- ・ハイタッチや握手などの接触行為を避ける。
- ・練習メニューの合間に消毒を行う。

（活動後）

- ・ヘルメットなどの共有している道具の消毒をする。
- ・グラウンド整備、片付け中に会話しないようにする。
- ・飲食店などに立ち寄らずに速やかに帰宅する。
- ・更衣室やベンチなどの部が使用した・部員の手指が触れた共有スペースの掃除、消毒をする。

活動再開計画書の内容及び参考にしたガイドラインの内容を、再度部員に周知し、全員が何に気を付けるか理解したうえで、活動します。

（今後の活動計画）

- 8/1 第2グラウンドにて活動（10:00～12:00）
- 8/8 第2グラウンドにて活動（10:00～12:00）
- 8/11 第2グラウンドにて活動（10:00～12:00）
- 8/15 第2グラウンドにて活動（10:00～12:00）
- 8/18 第2グラウンドにて活動（10:00～12:00）
- 8/22～27 全日本大会

以上